

SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型) 《愛称:スゴ6》

追加型投信／内外／資産複合

当初設定日 : 2017年12月19日

作成基準日 : 2021年2月26日

基準価額の推移



- ※ データは、当初設定日から作成基準日までを表示しています。
- ※ 基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したもとして計算しています。
- ※ 基準価額は、信託報酬控除後です。
- ※ 参考指数は、各マザーファンドのベンチマークを当初設定日の基本組入比率に基づいて三井住友トラスト・アセットマネジメントが合成し、当初設定日を10,000として指数化したものです。各マザーファンドのベンチマークについては、9ページをご覧ください。

基準価額、純資産総額

	当月末	前月末比
基準価額	11,289 円	+ 231 円
純資産総額	1.80 億円	+ 0.07 億円

期間別騰落率

	ファンド	参考指数
1ヵ月	2.09%	2.16%
3ヵ月	5.22%	5.19%
6ヵ月	8.29%	8.20%
1年	9.66%	9.14%
3年	16.57%	15.78%
設定来	12.89%	12.31%

※ ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したもとして計算しています。

分配の推移(1万口当たり、税引前)

設定来分配金合計額 0 円

決算期	2018年9月	2019年9月	2020年9月
分配金	0 円	0 円	0 円

※ 運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。

SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型) 《愛称:スゴ6》

追加型投信/内外/資産複合

当初設定日 : 2017年12月19日

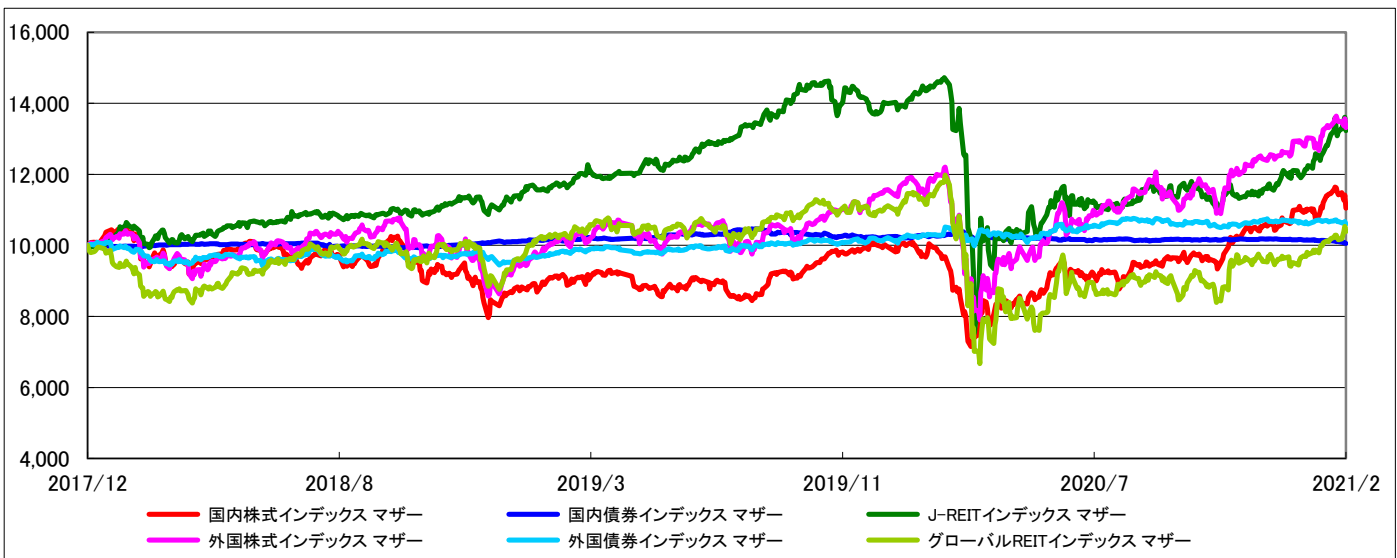
作成基準日 : 2021年2月26日

マザーファンドの状況

マザーファンド	資産構成比	基本組入比率	差	基準価額騰落貢献額
国内株式インデックス マザーファンド	21.23%	20.00%	1.23%	73 円
外国株式インデックス マザーファンド	21.94%	20.00%	1.94%	82 円
国内債券インデックス マザーファンド	15.51%	20.00%	-4.49%	- 15 円
外国債券インデックス マザーファンド	18.49%	20.00%	-1.51%	- 20 円
J-REITインデックス マザーファンド	10.33%	10.00%	0.33%	57 円
グローバルREITインデックス マザーファンド	10.03%	10.00%	0.03%	57 円
その他	2.46%	-	-	- 4 円
合計	100.00%	100.00%	-	231 円

※ 対純資産総額比です。

マザーファンドの基準価額の推移



※ 当ファンドへの組入開始時を10,000として指数化し、作成基準日までを表示しています。

組入上位10カ国・地域

	国・地域	比率
1	日本	49.53%
2	米国	30.98%
3	フランス	2.95%
4	英国	2.90%
5	ドイツ	2.13%
6	イタリア	1.97%
7	オーストラリア	1.77%
8	スペイン	1.37%
9	カナダ	1.32%
10	オランダ	0.75%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10通貨

	通貨	比率
1	日本円	49.76%
2	米国ドル	30.91%
3	ユーロ	10.49%
4	英国ポンド	2.88%
5	オーストラリア・ドル	1.77%
6	カナダ・ドル	1.32%
7	スイス・フラン	0.67%
8	シンガポール・ドル	0.54%
9	香港ドル	0.43%
10	スウェーデン・クローナ	0.32%

※ 対純資産総額比です。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型) <<愛称:スゴ6>>

追加型投信/内外/資産複合

当初設定日 : 2017年12月19日

作成基準日 : 2021年2月26日

国内株式インデックス マザーファンドの資産の状況

資産内容

株式	99.42%
株式先物取引	0.55%
短期金融資産等	0.03%
合計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	17.66%	17.65%
2	情報・通信業	9.60%	9.60%
3	化学	7.30%	7.30%
4	輸送用機器	6.98%	6.98%
5	サービス業	5.74%	5.75%
6	機械	5.57%	5.57%
7	医薬品	5.45%	5.45%
8	銀行業	5.05%	5.05%
9	小売業	4.74%	4.74%
10	卸売業	4.71%	4.71%

※ 対現物株式構成比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	業種	比率
1	トヨタ自動車	輸送用機器	3.10%
2	ソフトバンクグループ	情報・通信業	3.00%
3	ソニー	電気機器	2.71%
4	キーエンス	電気機器	1.93%
5	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	1.46%
6	任天堂	その他製品	1.44%
7	リクルートホールディングス	サービス業	1.41%
8	日本電産	電気機器	1.27%
9	日本電信電話	情報・通信業	1.23%
10	信越化学工業	化学	1.22%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 2,110

市場動向

国内株式市場は上昇しました。

月前半は、米国で追加経済対策の早期成立が期待されたこと、好調な企業決算や業績予想の上方修正などを受け、製造業を中心とした国内の企業業績の回復が確認されたことなどから上昇しました。新型コロナウイルスワクチンの接種開始を控え先行きの経済活動正常化への期待が高まる中、海外投資家からの資金流入が加速しました。月後半は、相場上昇が急ピッチであったことから高値警戒感が強まり、利益確定の売りに押される展開となりました。月末にかけては、米長期金利の急上昇を受けて米国のハイテク株式が急落したことなどを背景に市場心理が悪化し、大幅に下落しました。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型) 《愛称:スゴ6》

追加型投信／内外／資産複合

当初設定日 : 2017年12月19日

作成基準日 : 2021年2月26日

外国株式インデックス マザーファンドの資産の状況

※ 株式には投資信託等を含みます。

資産内容

株式	98.10%
株式先物取引	1.85%
短期金融資産等	0.04%
合計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10カ国・地域

	国・地域	ファンド	ベンチマーク
1	米国	71.49%	71.66%
2	英国	4.83%	4.75%
3	フランス	3.64%	3.68%
4	カナダ	3.49%	3.48%
5	ドイツ	3.09%	3.10%
6	スイス	3.06%	3.04%
7	オーストラリア	2.45%	2.38%
8	オランダ	1.39%	1.34%
9	スウェーデン	1.18%	1.16%
10	香港	1.11%	1.14%

※ 対現物株式構成比です。

組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	ソフトウェア・サービス	11.97%	12.07%
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.59%	7.59%
3	メディア・娯楽	7.22%	7.32%
4	資本財	6.58%	6.53%
5	銀行	6.26%	6.17%
6	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.79%	5.85%
7	小売	5.69%	5.79%
8	ヘルスケア機器・サービス	5.15%	5.16%
9	各種金融	4.62%	4.59%
10	素材	4.61%	4.53%

※ 対現物株式構成比です。

※ 業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。GICSに関する知的所有権等はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	比率
1	APPLE INC	米国	4.19%
2	MICROSOFT CORP	米国	3.33%
3	AMAZON.COM	米国	2.63%
4	FACEBOOK INC-A	米国	1.24%
5	ALPHABET INC-CL C	米国	1.23%
6	ALPHABET INC-CL A	米国	1.22%
7	TESLA INC	米国	1.04%
8	JPMORGAN CHASE & CO	米国	0.93%
9	JOHNSON & JOHNSON	米国	0.87%
10	VISA INC-CLASS A SHARES	米国	0.74%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 1,282

市場動向

米国株式市場は上昇しました。月前半は、個人投資家による投機的な売買に対する過度な懸念が後退したことや、大型追加経済対策の早期成立への期待が高まったことなどから上昇しました。月後半は、長期金利が大幅に上昇したことを受けて警戒感が広がり、ハイテク銘柄を中心に下落しました。

欧州株式市場は上昇しました。英国やドイツなどで新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向となっていることや、世界的に新型コロナウイルスのワクチン接種が進展していること、英国においてロックダウンの段階的な緩和が発表されたことなどが好感され、上昇しました。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型) 《愛称:スゴ6》

追加型投信/内外/資産複合

当初設定日 : 2017年12月19日

作成基準日 : 2021年2月26日

国内債券インデックス マザーファンドの資産の状況

※ 債券評価額には経過利子を含めています。

資産内容

債券	99.93%
債券先物取引	0.00%
短期金融資産等	0.07%
合計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

特性値

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	9.96 年	9.78 年
修正デュレーション	9.36	9.18
最終利回り	0.19 %	0.19 %
銘柄数	973	-

※ 修正デュレーションとは債券価格の金利変動に対する感応度(変動率)を表しており、この値が大きいほど金利変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※ 利回り(税引前)は純資産総額に対する値、その他は組入債券に対する値です。また、ファンドの運用利回り等を示唆するものではありません。

種類別構成比

種類	ファンド	ベンチマーク
国債	83.44%	83.42%
地方債	6.34%	6.27%
政府保証債	2.08%	2.10%
金融債	0.40%	0.38%
事業債	5.98%	5.94%
円建外債	0.28%	0.42%
MBS	1.43%	1.38%
ABS	0.05%	0.08%

※ 対現物債券構成比です。

残存期間別構成比

残存年数	ファンド	ベンチマーク
1年未満	0.00%	0.00%
1年以上3年未満	18.70%	19.94%
3年以上7年未満	27.70%	26.84%
7年以上10年未満	17.09%	15.78%
10年以上	36.51%	37.43%

※ 対現物債券構成比です。

市場動向

国内債券市場では、10年国債利回りが0.150%に上昇(価格は下落)しました。利回りは、米国で追加経済支援策が早期に成立すると観測が高まったことや新型コロナウイルスに対するワクチン普及による経済の早期正常化や先行きのインフレ加速が意識されたことから米長期金利が上昇した影響を受けたことに加え、日銀が3月の金融政策決定会合で予定している「政策点検」に絡んで、超長期国債の買い入れを減額するとの思惑や長期金利操作幅を拡大するとの見方が強まり、月を通じて上昇が続きました。10年国債利回りは一時0.175%まで上昇し、日銀がマイナス金利政策を導入した2016年1月以来となる高水準をつけました。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型) 《愛称:スゴ6》

追加型投信/内外/資産複合

当初設定日 : 2017年12月19日

作成基準日 : 2021年2月26日

外国債券インデックス マザーファンドの資産の状況

※ 債券評価額には経過利子を含めています。

資産内容

債券	98.45%
債券先物取引	1.27%
短期金融資産等	0.28%
合計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

特性値

	ファンド	ベンチマーク
直接利回り	1.91 %	-
最終利回り	0.58 %	0.57 %
残存年数	8.90 年	9.00 年
修正デュレーション	7.81	7.95
銘柄数	753	-

※ 利回り(税引前)は純資産総額に対する値、その他は組入債券に対する値です。また、ファンドの運用利回り等を示唆するものではありません。

組入上位10カ国・地域

	国・地域	ファンド	ベンチマーク
1	米国	42.86%	43.26%
2	フランス	10.80%	10.71%
3	イタリア	9.68%	9.81%
4	ドイツ	7.66%	7.71%
5	英国	6.68%	6.63%
6	スペイン	6.17%	6.10%
7	オーストラリア	2.74%	2.29%
8	ベルギー	2.55%	2.57%
9	カナダ	1.98%	1.97%
10	オランダ	1.88%	1.92%

※ 対現物債券構成比です。

組入上位10通貨

	通貨	ファンド	ベンチマーク
1	米国ドル	42.86%	43.26%
2	ユーロ	41.80%	41.90%
3	英国ポンド	6.68%	6.63%
4	オーストラリア・ドル	2.74%	2.29%
5	カナダ・ドル	1.98%	1.97%
6	メキシコ・ペソ	0.79%	0.80%
7	ポーランド・ズロチ	0.66%	0.67%
8	デンマーク・クローネ	0.52%	0.51%
9	マレーシア・リンギット	0.49%	0.50%
10	イスラエル・シェケル	0.46%	0.44%

※ 対現物債券構成比です。

市場動向

米国10年国債利回りは、上昇(価格は下落)しました。
追加経済支援策が早期に成立するとの見方が強まり景気回復の加速や国債増発が意識されたこと、新型コロナウイルス新規感染者の減少やワクチン接種の進捗で経済の早期正常化が意識されたほか先行きのインフレ加速が警戒されたこと、またFRB(米連邦準備理事会)高官による足元の金利上昇を容認する趣旨の発言があったことなどから、利回りは月を通じて上昇が続きました。
ドイツ10年国債利回りは、上昇しました。
追加経済支援策の早期成立観測を背景とした米長期金利上昇が、ドイツ国債にも波及しました。また、原油先物など商品市況の高騰で先行きのインフレ加速が警戒されたほか、製造業を中心にドイツの企業景況感指標の改善が続いたことも、利回りの上昇要因となりました。
米ドル/円相場は、円安・米ドル高の動きから106円台前半となりました。
月前半は、米長期金利上昇を背景に前月末に比較してやや円安・米ドル高の動きとなり、105円を中心としたレンジ内で推移しました。月後半は、米長期金利の上昇が続く中、日米金利差の拡大が意識され、円売り米ドル買いの動きが強まりました。
ユーロ/円相場は、円安・ユーロ高の動きから129円台前半となりました。
月前半は、ユーロに対して、株式市場の上昇などリスク選好姿勢の高まりが買い材料となった一方で、域内の新型コロナウイルスに対するワクチンの普及遅延が重石となり、126円台を中心としたレンジ内での推移が続きました。月後半は、製造業を中心にドイツの企業景況感指標の改善が続いたことなどから、円安・ユーロ高が進行しました。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型) <<愛称:スゴ6>>

追加型投信/内外/資産複合

当初設定日 : 2017年12月19日

作成基準日 : 2021年2月26日

J-REITインデックス マザーファンドの資産の状況

資産内容

J-REIT	96.71%
J-REIT先物取引	3.27%
短期金融資産等	0.02%
合計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

特性値

予想配当利回り	3.62%
銘柄数	62

※ 予想配当利回り(税引前)は、各種情報を基に組入銘柄の予想配当利回りを加重平均して算出した値(対純資産総額比)です。また、ファンドの運用利回り等を示唆するものではありません。

用途別組入状況

	用途	比率
1	商業・物流等	44.85%
2	オフィス	44.44%
3	住宅	10.71%

※ 対現物REIT構成比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	用途	比率
1	日本ビルファンド投資法人	オフィス	6.83%
2	ジャパンリアルエステイト投資法人	オフィス	6.05%
3	GLP投資法人	商業・物流等	5.03%
4	野村不動産マスターファンド投資法人	オフィス	4.81%
5	日本プロロジスリート投資法人	商業・物流等	4.80%
6	大和ハウスリート投資法人	商業・物流等	3.72%
7	日本リテールファンド投資法人	商業・物流等	3.69%
8	オリックス不動産投資法人	オフィス	3.37%
9	ユナイテッド・アーバン投資法人	商業・物流等	2.91%
10	アドバンス・レジデンス投資法人	住宅	2.86%

※ 対純資産総額比です。

市場動向

J-REIT市場は上昇しました。

月前半は、米国の大型経済対策による景気回復期待を背景に世界的にリスクオンの動きとなるなか、J-REIT市場は株式市場と比較した出遅れ感が意識され、国内外の幅広い投資家の資金が流入し上昇しました。月後半は、米国金利が大幅に上昇するなか、日銀の3月の金融政策決定会合で金融緩和策の点検結果の発表を控える国内長期金利にも影響が波及したことなどを受けて、J-REIT市場は変動幅の大きな展開となりました。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型) 《愛称:スゴ6》

追加型投信／内外／資産複合

当初設定日 : 2017年12月19日

作成基準日 : 2021年2月26日

グローバルREITインデックス マザーファンドの資産の状況

資産内容

グローバルREIT	99.63%
短期金融資産等	0.37%
合計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	73.16%
2	オーストラリア	7.24%
3	英国	5.99%
4	シンガポール	3.96%
5	カナダ	1.87%
6	香港	1.84%
7	フランス	1.59%
8	ベルギー	1.41%
9	オランダ	0.97%
10	スペイン	0.48%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	73.31%
2	オーストラリア・ドル	7.24%
3	英国ポンド	5.99%
4	ユーロ	4.96%
5	シンガポール・ドル	3.75%
6	カナダ・ドル	1.87%
7	香港ドル	1.84%
8	ニュージーランド・ドル	0.48%
9	韓国ウォン	0.12%
10	イスラエル・シェケル	0.08%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	比率
1	PROLOGIS INC	米国	5.71%
2	EQUINIX INC	米国	4.33%
3	DIGITAL REALTY TRUST INC	米国	2.88%
4	SIMON PROPERTY GROUP	米国	2.87%
5	PUBLIC STORAGE	米国	2.83%
6	WELLTOWER INC	米国	2.24%
7	AVALONBAY COMMUNITIES INC	米国	1.91%
8	EQUITY RESIDENTIAL PPTY	米国	1.75%
9	GOODMAN GROUP	オーストラリア	1.68%
10	REALTY INCOME CORP	米国	1.64%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 327

市場動向

海外(先進国)のREIT市場はまちまちの展開となりましたが、全体では上昇しました。米国REIT市場は上昇しました。1.9兆ドル規模の追加経済対策の早期成立への期待が高まったことやパウエルFRB(米連邦準備理事会)議長が金融緩和政策の長期化姿勢を強調したこと、経済正常化による業績見通しの改善期待から大手商業施設REITが大幅に上昇したことなどから堅調に推移したものの、月末にかけては長期金利が急上昇したことが嫌気され上げ幅を縮小しました。欧州では、ロックダウンの段階的な緩和の発表や新型コロナウイルスのワクチン接種の進展などが好感されて英国REIT市場が上昇した一方、フランスREIT市場などは下落しました。アジア・オセアニア地域では、オーストラリアREIT市場、シンガポールREIT市場などが下落した一方、経済活動の制限措置の一部緩和が実施された香港REIT市場は上昇しました。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型) 《愛称:スゴ6》

追加型投信／内外／資産複合

当初設定日 : 2017年12月19日

作成基準日 : 2021年2月26日

マザーファンドのベンチマーク

※ 各マザーファンドのベンチマークは、以下の通りです。

マザーファンド	ベンチマーク
国内株式インデックス マザーファンド	<p>【TOPIX(東証株価指数)】</p> <p>TOPIX(東証株価指数)とは、株式会社東京証券取引所(以下「東証」)が算出、公表する指数で、東京証券取引所市場第一部に上場している内国普通株式全銘柄を対象とした時価総額加重型の株価指数です。同指数は、東証の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関する全ての権利は、東証が有しています。なお、東証は、ファンドの設定又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。</p>
外国株式インデックス マザーファンド	<p>【MSCI コクサイ・インデックス(円ベース)】</p> <p>MSCI コクサイ・インデックス(円ベース)とは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。</p>
国内債券インデックス マザーファンド	<p>【NOMURA-BPI 総合】</p> <p>NOMURA-BPI 総合とは、野村證券株式会社が公表する、日本の公募債券流通市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。同指数の知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、同指数を用いて行われる当社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。</p>
外国債券インデックス マザーファンド	<p>【FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)】</p> <p>FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。</p>
J-REITインデックス マザーファンド	<p>【東証REIT指数(配当込み)】</p> <p>東証REIT指数とは、東証が算出、公表する指数で、東京証券取引所に上場しているREIT(不動産投資信託証券)全銘柄を対象とした時価総額加重型の指数です。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出したものです。同指数は、東証の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関する全ての権利は、東証が有しています。なお、東証は、ファンドの設定又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。</p>
グローバルREITインデックス マザーファンド	<p>【S&P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算ベース)】</p> <p>S&P先進国REIT指数(除く日本、配当込み)とは、S&P Dow Jones Indices LLC(以下「SPDJ」)が公表する指数で、世界主要国に上場するREIT(不動産投資信託証券)及び同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて算出されます。「円換算ベース」は、ドルベース指数をもとに当社が独自に円換算した指数です。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。S&P先進国REIT指数(以下「当インデックス」)は、S&P Globalの一部門であるSPDJIの商品であり、これを利用するライセンスが当社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]は、S&P Globalの一部門であるStandard & Poor's Financial Services LLC(以下「S&P」)の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC(以下「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが当社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によって支援、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。</p>

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型) 《愛称:スゴ6》

追加型投信／内外／資産複合

当初設定日 : 2017年12月19日

作成基準日 : 2021年2月26日

ファンドの特色

1. 国内外の株式、公社債及び不動産投資信託証券の6資産に分散投資し、ファミリーファンド方式で運用を行います。
2. 資産ごとの運用では、各インデックスに連動する投資成果を目指します。

資産	インデックス
国内株式	TOPIX(東証株価指数)
外国株式	MSCI コクサイ・インデックス(円ベース)
国内債券	NOMURA-BPI 総合
外国債券	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)
J-REIT	東証REIT指数(配当込み)
海外REIT	S&P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算ベース)

3. 株式40%、債券40%、不動産投資信託証券(REIT)20%を基本組入比率として運用します。
4. ノーロードファンドです。

投資リスク

《基準価額の変動要因》

- ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。
従って、**投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**
- **信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆様にご帰属します。**
- **投資信託は預貯金と異なります。**

【株価変動リスク】

株価は、発行者の業績、経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。株価が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。

【リートの価格変動リスク】

リートの価格は、不動産市況(不動産稼働率、賃貸料、不動産価格等)、金利変動、社会情勢の変化、関係法令・各種規制等の変更、災害等の要因により変動します。また、リート及びリートの運用会社の業績、財務状況の変化等により価格が変動し、基準価額の変動要因となります。

【為替変動リスク】

為替相場は、各国の経済状況、政治情勢等の様々な要因により変動します。投資先の通貨に対して円高となった場合には、基準価額の下落要因となります。

【金利変動リスク】

債券の価格は、一般的に金利低下(上昇)した場合は値上がり(値下がり)します。また、発行者の財務状況の変化等及びそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。債券価格が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。

【信用リスク】

有価証券の発行体が財政難、経営不振、その他の理由により、利払い、償還金、借入金等をあらかじめ決められた条件で支払うことができなくなった場合、又はそれが予想される場合には、有価証券の価格は下落し、基準価額の下落要因となる可能性があります。

【流動性リスク】

時価総額が小さい、取引量が少ない等流動性が低い市場、あるいは取引規制等の理由から流動性が低下している市場で有価証券等を売買する場合、市場の実勢と大きく乖離した水準で取引されることがあり、その結果、基準価額の下落要因となる可能性があります。

※ 基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

《その他の留意点》

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益及び評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部又は全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型) 《愛称:スゴ6》

追加型投信／内外／資産複合

当初設定日 : 2017年12月19日

作成基準日 : 2021年2月26日

お申込みメモ

- 購入単位 … 販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 購入価額 … 購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
- 換金単位 … 販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 換金価額 … 換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額とします。
- 換金代金 … 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
- 申込締切時間 … 原則として、販売会社の営業日の午後3時までとします。
- 購入・換金
申込受付不可日 … 申込日当日が次のいずれかの場合は、購入・換金のお申込みを受け付けられないものとします。
 ニューヨークの取引所の休業日
 ロンドンの取引所の休業日
 ニューヨークの銀行休業日
 ロンドンの銀行休業日
- 換金制限 … ファンドの規模及び商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間及び金額の制限を行う場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 購入・換金申込受付の
中止及び取消し … 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、及びすでに受け付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。
- 信託期間 … 無期限(2017年12月19日設定)
- 繰上償還 … 次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了(繰上償還)させることができます。
 ・受益権の口数が30億口を下回るようになった場合
 ・ファンドを償還することが受益者のために有利であると認める場合
 ・やむを得ない事情が発生した場合
- 決算日 … 毎年9月5日(休業日の場合は翌営業日)です。
- 収益分配 … 年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。
- 課税関係 … 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度及び未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。
 ファンドは非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度の適用対象です。なお、ファンドの非課税口座における取扱いは販売会社により異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
 なお、配当控除の適用が可能です。益金不算入制度の適用はありません。

ファンドの費用

《投資者が直接的に負担する費用》

■ 購入時手数料

ありません。

■ 信託財産留保額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0.1%**の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。

《投資者が信託財産で間接的に負担する費用》

■ 運用管理費用(信託報酬)

純資産総額に対して**年率0.55%(税抜0.5%)**

■ その他の費用・手数料

監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用等をその都度(監査費用は日々)、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。また、上場投資信託証券は市場の需給により価格形成されるため、上場投資信託証券の費用は表示しておりません。

※ 詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「お申込みメモ」、「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型) <<愛称:スゴ6>>

追加型投信／内外／資産複合

当初設定日 : 2017年12月19日

作成基準日 : 2021年2月26日

委託会社・その他の関係法人の概要

- 委託会社 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社(ファンドの運用の指図を行う者)
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
 加入協会 : 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
 ホームページ : <https://www.smtam.jp/>
 フリーダイヤル : 0120-668001 受付時間 9:00~17:00 [土日・祝日等は除く]
- 受託会社 三井住友信託銀行株式会社 (ファンドの財産の保管及び管理を行う者)

販売会社

商号等	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○

- ・ お申込み、投資信託説明書(交付日論見書)のご請求は、販売会社へお申し出ください。
- ・ 販売会社は今後変更となる場合があります。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。